

学校種別: 大学

学校課程コード: 2115-017-160

所在地都道府県: 岐阜県

審査受付番号: 252016

学校名 課程名: 岐阜女子大学 家政学部 生活科学科 建築デザイン専攻

対象入学年: 令和7年度(2025年度) 修業年限: 4 年

新規申請の認定通知日: 2024/12/24

必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	基礎製図(含図学)	1 年	2
①建築設計製図	設計論・製図Ⅱ	2 年	2
①建築設計製図	設計論・製図Ⅲ	2 年	2
①建築設計製図	設計論・製図Ⅳ	3 年	2
①建築設計製図	設計論・製図Ⅴ	3 年	2
①建築設計製図	設計論・製図Ⅵ	4 年	2
①建築設計製図	CAD演習Ⅱ	2 年	2
小計			14
②建築計画③建築環境工学④建築設備	人間工学	1 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画学Ⅰ	1 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画学Ⅱ	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居学概論(含製図)	1 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	現代建築史	1 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本建築史	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備Ⅰ	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備Ⅱ	3 年	2
小計			20
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料力学・実験	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学基礎Ⅱ	1 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造Ⅰ	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造Ⅱ	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	2 年	2
小計			13
⑧建築生産	建築施工(含積算)	3 年	2
小計			2
⑨建築法規	建築法規	2 年	2
小計			2
⑩複合関連科目	設計論・製図Ⅰ	1 年	2
⑩複合関連科目	CAD演習Ⅰ	1 年	2
⑩複合関連科目	CAD演習Ⅲ	2 年	2
⑩複合関連科目	造形	1 年	2
⑩複合関連科目	インテリアデザイン論	1 年	2
⑩複合関連科目	インテリアデザイン論・実習Ⅰ	3 年	2
⑩複合関連科目	インテリアデザイン論・実習Ⅱ	3 年	2
⑩複合関連科目	応用演習Ⅰ	3 年	2
⑩複合関連科目	都市・住宅地計画	2 年	2
小計			18

学校種別: 大学

所在地都道府県: 岐阜県

学校名 課程名: 岐阜女子大学 家政学部 生活科学科 建築デザイン専攻

学校課程コード: 2115-017-160

審査受付番号: 252016

対象入学年: 令和7年度(2025年度) 修業年限: 4 年

必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年

新規申請の認定通知日: 2024/12/24

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	51
		①～⑩計	69

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上	②③④ 2単位以上	⑤⑥⑦ 3単位以上	⑧ 1単位以上	⑨ 1単位以上
---------	-----------	-----------	---------	---------

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例: 上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時: 0年 登録時: 0年となる)。